

18年度 運営委員会だより

開催日：2019-6

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)
須増、瀧原、竹内、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、安田、渡邊、和田

(2回の内1回以上の出席者を記載)

第11回運営委員会(6月2日)

於：みどりの相談所研修室 13:20～

議題

(1)第19回定期総会議案書草案の検討

- ・各責任者から出された草案を基にフォーマット及び内容の検討を行った。
- ・6月13日の臨時運営委員会で最後の確認を行う。

(2)会計報告について

- ・会計担当から2018年度の会計報告、各種積立金、会計簿の説明があった。
- ・次回の臨時運営委員会で2019年度の予算案の説明を行う。

(3)初めての山歩き教室報告

- ・本日、19名の参加で高御位例会と清掃登山の見学を行った。
- ・2名の入会申込書を受理した。
- ・実技は、6月30日の六甲ロックガーデンで終了する。
- ・終了山行の白山三ノ峰の事前ミーティングを7月13日の土曜トレの後で平荘湖にて行う。

(4)夏山集中山行募集状況(6月2日現在)

- ・8月25日に白馬ハイランドホテルで集中する4コースの募集状況は下記の通りである。
- ・①コース(L:砂川):5名 ②コース(L:和田):10名 ③コース(L:上田):14名
④コース(L:尾内):6名・・・合計35名 (②コースと④コースは締め切り)

(5)その他

・高森ボランティア活動報告

5月18日に国道2号線ローソン前の墓地からの登山道の下草刈りを行った。

6月15日も継続して行う。7月、8月は、猛暑のため実施しない。

臨時運営委員会(6月13日)

於：ユーアイ帆っとセンター 18:30～

議題

(1)第19回定期総会議案書草案の検討

- ・全項目に亘って内容を詳細に吟味し、予算案の検討を行った。
- ・6月26日(水)にかこむにて議案書の印刷を行い、翌日臨時運営委員会で綴込みを行う。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

・理事会:第1回・・・6月9日(日)、第2回・・・6月27日(木)

・常任理事会:第1回・・・6月11日(火)、第2回・・・6月25日(火)、第3回・・・7月23日(火)

18年度 第10回運営委員会だより

開催日：2019-5-12(日)於：加古川市立青少年女性センター 14:00～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、垣内、木下、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)
須増、荘所、瀧原、竹内、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、安田
渡邊、和田

議題

- (1)初めての山歩き教室の取り組み現状について
 - ・受講者数は、23名で新規22名、昨年入会者1名である。
 - ・4月10日の第1回座学でBAN-BANテレビの取材があった。
 - ・夏山集中山行参加の為に既に入会の希望者が有る。
- (2)19年度高砂市荒井中学校トライやるウィーク受け入れについて
 - ・期日：11月11日(月)～15日(金)
 - ・今年も例年通り、受け入れを行う。
 - ・男女計10名で初日の高御位山縦走は、登山口まで自転車で行くことを検討する。
- (3)全国一斉クリーンハイクの取り組みについて
 - ・期日：6月2日(高御位例会日) 集合場所：記念碑台 受付：12:00～12:50
統一集会 13:00～
 - ・出席者：澤田(律)、三木(悦)他
- (4)第19回定期総会議案書作成スケジュールの確認
 - ・議案書草案提出：5月29日(水) 砂川、渡邊、森本迄厳守のこと。
 - ・6月2日の運営委員会で1回目の確認を行う。
- (5)その他
 - ①兵庫労山定期総会について
 - ・日時・場所：6月9日(日)・葺合文化センター
 - ・代議員：藤原(千)、森本、安田、和田
 - ・常任理事推薦者：須増、理事推薦者：森本
 - ②5月4日開催の女性委員会の結果について
 - ・9月～3月までの計画の説明があった。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・県連盟各種講習会：「兵庫労山」5月号参照
- ・常任理事会：5月14日(火)、5月28日(火)
- ・第4回理事会：5月28日(火) 県民会館
- ・兵庫労山定期総会：6月9日(日) 葺合文化センター

18年度 第9回運営委員会だより

開催日：2019-4-7(日) 於：みどりの相談所研修室 10:00～

出席者：赤木、尾内、大谷、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所
瀧原、竹内、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、安田、渡邊、和田

議題

(1)初めての山歩き教室の取り組み現状について

- ・受講者数は、24名で新規23名、昨年入会者1名である。
- ・4月10日の第1回座学で講座別担当者及び今後のスケジュールの確認を行った。
BAN-BANテレビの取材の申し入れがあった。

(2)夏山検討委員会報告

- ・8月25日集中場所としてJR白馬駅近辺のホテルを探す。
- ・①コース(L:砂川)、②コース(L:和田)、③コース(L:上田)、④コース(L:尾内)
- ・5月号で各コース毎に費用を含めた詳細計画を掲載し、6月の高御位例会で募集する。

(3)花見の段取りについて

- ・参加者は41名で11時に「ばんどう」から弁当が届く。
- ・10時半から飲み物やつまみの買い出しを行う。
- ・雨天の恐れがあり、1時からの開始を12時半に繰り上げる。

(4)第19回定期総会議案書作成スケジュールについて

- ・議案書作成スケジュールの確認を行った。
- ・各項目毎の担当者一覧表を送付する(森本)。
- ・機関誌部は、山本正一に替わって藤本が担当する。

(5)山行計画委員会への山行提案について

- ・現在土曜トレにて山行提案用紙で山行提案の募集を行っているが、提案を充分に実現することが困難であり、提案者の期待に沿えない面がある。また最近提案者および提案件数も減少傾向にあるため、今後土曜トレでの募集は止める。

現在、山行実績、山行案内として提案している山行募集の山行ジャンル内容はバラエティに富んだ内容となっており、リーダー、高御位山遊会のレベルからは妥当な内容となっている。

(6)六甲全山縦走大会の結果について

- ・3月10日の全縦大会の参加者は、全縦コース：3名、西コース：3名であった。
- ・大会全体では参加者1540名で会員261名(17%)、一般1279名(83%)。
- ・因みに各コースの完走者の(最低年齢—最高年齢)は、全縦(10歳—83歳)、西コース(8歳—74歳)、東コース(6歳—78歳)だった。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 常任理事会 5月14日(火)

18年度 第8回運営委員会だより

開催日：2019-3-3(日) 於：みどりの相談所研修室 13:15～
出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、荘所、瀧原
竹内、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、渡邊、和田

議題

(1) 六甲全山縦走大会について(最終確認)

- ・2/12(火)アンカー会議：神戸勤労会館 午後7時開催 尾越出席。
- ・東コース受付：砂川(延)、竹内、藤原(千)、上田、澤田(律)：新神戸駅6:50集合
- ・西コースアンカー：尾越、三木(悦)：須磨浦公園7:30集合
- ・全縦参加者：全山縦走3名、西コース：3名

(2) 初めての山歩き教室取り組み現状について

- ・3月3日現在、受講希望者は、新規10名、昨年入会者1名で合計11名である。

(3) 土曜トレ委員会

- ・2月23日(土)に善防公民館で開催し、4月～9月の各コースのリーダーを決定した。
- ・夏山集中山行参加者は、必ずロープワークを受講すること。
- ・夏山集中山行前に特別講習受講者を講師としてトレーニングを取り入れることを検討する。
- ・10月26日に千町小屋でのロープワークの合宿を計画している。

(4) 夏山検討委員会報告

- ・8月25日(日)に白馬村周辺で集中とする4コースを選定した。
- ・6月の高御位例会での募集に向けて詳細を詰めていく。
- ・往復とも大型バスを使用し、往路は夜行とする。

(5) かこむ(東播磨生活創造センター)施設利用と管理について

- ・会員登録について：
現在、年会費3,000円の正会員となっており、毎月の会報の製本やロッカールーム・
レターボックス・無料ブース等を利用している。
- ・会報印刷関係(輪転機での印刷)：会報の白黒印刷に使用し、用紙は森本が準備する。

(6) 4月7日(日)花見例会の取り組みについて

- ・3月3日の高御位例会で出欠の調査を行い、参加者は37名であった。
欠席者や未定者の追加調査を進める。弁当は例年通り「ばんどう」で注文する。
- ・4月7日は、高御位例会後、清掃登山と運営委員会のグループに分かれ、夫々午前中に済ませ、
午後1時から花見とする。

(7) 学習会セカンドステップ 単講座について

- ・今年度は①地形図・概念図、②YAMAP、③登山届COMPASの3講座のみを開催する。
- ・場所は、ユーアイ帆っとセンターに変更し、パソコンを使用しないで手書きで行う。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 常任理事会 4月9日(火)

18年度 第7回運営委員会だより

開催日：2019-2-3(日) 於：みどりの相談所研修室 13:15～
出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、垣内、木下、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)
須増、荘所、瀧原、竹内、藤本、待場、三木(悦)、森本、安田、渡邊、和田

議題

(1) 六甲全山縦走サポート体制について

- ・2/12(火)アンカー会議：神戸勤労会館 午後7時開催 尾越出席。
- ・東コース受付：砂川(延)、竹内、藤原(千)、上田、澤田(律)に変更
- ・西コースアンカー：尾越、三木(悦)に変更

(2) 初めての山歩き教室取り組み現状について

- ・1月25日に第2回専門委員会を開催し、座学の講師や実技の場所の変更、受講料の見直しを行った。
- ・募集チラシをかこむ、ユアアイ福祉交流センター、志方体育館、高御位神社、三宮の石井スポーツ、好日山荘に配布した。

(3) 土曜トレについて (セルフレスキュー取り組み、土曜トレ委員会)

- ・2月23日の土曜トレ委員会で現在の特別講習について検討を行う。
- ・運営委員は、リーダーとしてロープの支点確保の習得のために参加すること。

(4) その他

- ・夏山集中検討委員会：2月9日土曜トレの後で善防公民館にて開催する。
メンバー：砂川(延)、尾越、藤原(千)、竹内、佐々木、三木(悦)
- ・清掃登山用秤、救急セット・ツェルトの取り扱い
清掃登山用秤：各コースのリーダーは、高御位例会当日、自然保護部：澤田(律)から受け取り、終了後返却する。
救急セット・ツェルト：安全対策担当(赤木)は、運営委員を外れた会員から受け取り、新規の運営委員に支給する。
- ・県連盟からの署名依頼2件：自然環境破壊が懸念される徳島県の大規模風力発電施設と和歌山県の太陽光発電事業に対する中止の要望の署名を3月3日の高御位例会でお願いする。
(2月3日の運営委員会出席者は、署名済みである)
- ・4月7日の高御位例会後の花見については、例年通りの場所で開催する。
弁当手配のため、3月3日の高御位例会で出欠調査を行う。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- ・行事日程 常任理事会 2月12日(火)

18年度 第6回運営委員会だより

開催日：2019-1-6(日) 於：みどりの相談所研修室 13:30～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、垣内、木下、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)

荘所、竹内、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、安田、渡邊、和田

議題

(1) 夏山集中検討委員会と開催日程について

- ・山行企画部の大区分の責任者(砂川(延)、尾越、藤原(千)、竹内、佐々木、三木(悦))にて検討委員会を編成する。山域、コースを立案し運営委員会にてリーダーを決定する。日程は、検討委員会で決めていく。

(2) 土曜トレでのセルフレスキューの取り組みについて

*補助ロープの使い方、搬送方法など

- ・以前は播磨地区交流会で搬出方法、遭難対策講習会を開催していたが、最近では実施していない。リーダーとなる人は、補助ロープ・シュリングセットを基にセルフレスキュー・搬送方法のレベルアップが必要であり、土曜トレで運営委員から5～6名に絞って特別講習を実施したい。

(3) 六甲全山縦走大会サポート体制について

- ・東コースの受付5名と西コースのアンカー2名の要請があり、下記に決定した。
東コース受付：砂川(延)、竹内、大谷、藤原(千)、三木(悦)
西コースアンカー：尾越、澤田(律)

(4) その他

- ・「登山時報」の購読要請について一全国連盟から
登山情報が満載であり、登山会員は是非購読して貰いたい。最近購読数が減少傾向にあり、全国連盟からも要請が来ている。(1ヵ月260円)
2月号は避難小屋泊特集で、河崎さんの2018年2月「氷ノ山 神大ヒュッテに泊まるヒエの山の雪稜にて」が掲載される。
- ・入会者の受付窓口について
現在、入会者は高御位山遊会入会届を提出し、入会金・会費・3口分の登山基金寄付金を納入しているが、入会者は提出先が分からず困っているため、窓口を事務局長とし、その後各担当に振り分けることにする。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 1月8日(火)

18年度 第5回運営委員会だより

開催日：2018-12-2(日) 於：みどりの相談所研修室 13:00～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、垣内、木下、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)

須増、荘所、瀧原、竹内、平井、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、安田、渡邊、和田

議題

- (1) 19年度・セカンドステップ講座開講について(和田)
 - ・1月8日から善防公民館で開始、白馬岳終了山行の反省会を8月20日に行い終了する。
 - ・受講生は、学習会メンバー5名の内1名不参加と連絡が入っている。受講修了者でも特定のカリキュラムの受講は可能である。最終確認は、12月14日に行う。
- (2) 19年度・第20回初めての山歩き教室について(尾内)
 - ・ユーアイ帆っとセンターで4月10日から開始し、7月31日の反省会で終了する。
 - ・座学・実技とも5回行い、7月20日から22日に三ノ峰の終了山行を行う。
- (3) 「みどりの相談所」研修室使用後の戸締り要領について(渡邊)
 - ・無料で使用させて頂いている関係でより一層の注意が必要である。
 - ・渡邊が戸締り要領マニュアルとチェックシートを作成したので、これに基づき清掃登山のリーダーが使用後の戸締り・清掃・管理人への終了連絡を行うことにした。
- (4) 山域研究会・夏山集中検討委員会の構成について
 - ・山行計画委員会への提案や夏山集中山行の検討を行う委員会として、山行企画部及びその小区分の責任者で検討委員会を発足することにした。
- (5) 県労山 第3回理事会報告 藤原(千)
 - ・マダニによる死亡事故に関して、西宮明昭山の会主催の「マダニ講習会」が緊急に開催された。講師の兵庫医科大学の夏秋准教授の講演で、噛まれると潜伏期間2～4日で痒み・発熱が出る。対策は、ズボンを靴下の中に入れる・噛まれた場合指でつままない(つまむとマダニの体液が侵入する)・「イカリジン」が主成分の(天使のスキンベープ)が有効である。
- (6) 納山会の最終確認(森本)
 - ・参加者は21名で新たんば荘の送迎、3コースの降車場所・集合場所の連絡、宿泊手配等は完了している。
- (7) その他
 - ・会計中間報告(上田)
 - 高御位山遊会の運営に支障を来たすことなく、予算内で行けそうであるとの報告があった。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 12月11日(火)

18年度 第4回運営委員会だより

開催日：2018-11-4(日) 於：みどりの相談所研修室 13:00～

出席者：赤木、上田、大谷、垣内、木下、佐々木、澤田(律)、砂川(延)、須増、荘所
竹内、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、安田、渡邊、和田

議題

- (1) 会員名簿とメールアドレスの件について再検討
 - ・メールをBCCで送付すると誰に送付されたのか分からないので、従来通りの送付方法で行う。
 - ・連絡網に全会員の電話番号を記載して再発行する。
- (2) 納山会の取り組みと申込み状況について
 - ・各コース毎の申込み状況は下記の通りであり、12月の高御位例会での募集で最終確定とする。
 - ①白髪岳コース(L:和田) 7名
 - ②松尾山コース(L:澤田(律)) 6名
 - ③音羽山コース(L:砂川) 6名
- (3) 六甲全縦委員会の取り組みについて
 - ・3月10日開催の第53回六甲全山縦走大会の参加者目標は、1,500名である。
 - ・最近の全縦大会への会員の参加者は2割程度と低調であり、体力作りのためにも積極的に参加をお願いした。
 - ・高御位山遊会の要員は、東コースの新神戸駅での受付5名、西コースのアンカー2名となっている。
- (4) 播磨地区交流行事について
 - ・高御位山遊会・HCはりま・明石山の会で取り組んでいる播磨地区交流会の行事として年間1回の行事を実施したい。12月の山行計画委員会にて検討し、計画(案)を交流会で提案する。
- (5) 各種講習会への参加について
 - ・機関誌:兵庫労山に記載されている講習会に積極的に参加している熱心な会員がいるが、直接県連に申し込んでいる場合、高御位山遊会として状況を把握できないので、今後は会長又は事務局長に連絡し、高御位山遊会を通して申込みを行って貰いたい。
- (6) 夏山集中山行検討委員会の構成について
 - ・来年の夏山集中の山行先等の取り組み内容の検討は、12月の運営委員会で行う。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 11月13日(火)
第3回 理事会 11月15日(火)・県民会館 19:00～

18年度 第3回運営委員会だより

開催日：2018-10-7(日) 於：みどりの相談所研修室 13:20～
出席者：上田、尾内、大谷、尾越、木村、垣内、澤田(律)、砂川(延)、須増、荘所、瀧原
平井、藤本、藤原(千)、三木(悦)、森本、渡邊、和田

議題

(1) 土曜トレ委員会報告

- ・バリエーションルート等での重要実技の強化を図るため、1月～3月は、月2回同一テーマの講習を行う。第2週の3コースは通常通り行い、講習受講希望者は、講習実施のコースに参加する(10月号で記載済)。運営委員は極力参加願います。

(2) 山行計画委員会報告

- ・9月22日に策定した2019年1月～3月の年間山行計画に対し、未定だったサブリーダーを決定した。
- ・10月7日の高御位例会で回収した山行形態アンケートの集計結果は、下記の通りである。

行きやすい曜日	日	月	水	木	金	土
件数	39	15	23	20	17	37

	山行形態	件数
A	ゆっくり歩きたい	25
B	普通の速さ	41
C	Bより速くてよい	21

- ・自由記述欄
 - ①高原でのキャンプ・トレッキングも良い。
 - ②アルプ縦走(3000m)のゆっくりリズム(頂上でゆっくりする)。
 - ③平日山行は、週によって曜日を変えるなどして頂ければ有難い。
 - ④体調に合わせて選ぶので色々なコースがあるとうれしい。
 - ⑤歩行速度は、個々の山行参加者の状況に合わせれば良いと思う。
 - ⑥皆さんの考え方を知るために、これからもアンケートの実施をお願いしたい。
- ・山行計画のランク制は、今後検討していく。

(3) 納山会について

- ・12月8日(土)～9日(日)に新たんば荘集中の納山会を予定している。
運営委員の参加見込みは、10月7日時点で7名である。
山行先としては白髪岳、虚空蔵山が議論になったが、今年は白髪岳から松尾山を巡って歩く2～3コースを設定し、リーダー・サブリーダーを確定して11月4日の高御位例会で募集し準備を進める。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 10月9日(火)

18年度 第2回運営委員会だより

開催日：2018-9-2(日)

於：みどりの相談所研修室 13:20～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、木村、垣内、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増
竹内、西口、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、安田、渡邊、和田

議題

- (1) 新組織体制の確立について(新組織体制表・森本)
 - ・2018年度高御位山遊会組織体制表に基づいて、最終確認を行った。
- (2) 山の日の取り組みについて
 - ・山の日の取り組みの報告が、「兵庫労山」の9月号に記載され、表紙の写真にも採用された。
 - ・今年の参加者は23名で男性が8名だった。重量物の運搬の関係もあり男性陣の奮起をお願いしたい。
 - ・飲み物を提供した登山者は、高御位山宮氏子代表の長谷川さんのカウントで160名だった。
 - ・登山口3ヵ所にポスターでPRした。神戸新聞社にも通知したが記事の掲載はなかった。
- (3) 夏山集中山行の総括
 - ・台風20号の影響でコース変更もあったが、山頂からの眺望も素晴らしく良い山行となった。
 - ・高山病や疲労等でペースダウンとなることもあった。
 - ・高山病は、個人の体質の影響が大であり、1500mから症状が出る場合もある。十分な水分補給とゆっくり登ることが重要である。努力呼吸で不足した呼吸量を補うことも大切である。
 - ・体力作りについては、アルプス方面への夏山に参加を想定した場合、出発前のトレーニング山行や、特にそのために個々人でトレーニング山行を行わなくても、3ヶ月程前から土曜トレや日帰りの例会山行等に積極的に参加しておくことが有効である。
- (4) 全国連盟からの緊急アピールについて
 - ・全国連盟では7月までは死亡事故ゼロだったが、8月に3件4名の死亡事故が連続発生したため事故対策の緊急アピールが出され、事故対策の一層の強化・徹底が呼び掛けられた。
 - ・事故を起こし易い山岳会の事例として8例が提示された。
- (5) バリエーションルートへの山行計画取り組みについて
 - ・一般ルートと違い、バリエーションルートはロープ等の特別な装備や、それなりのトレーニングが求められる。バリエーションルートを計画する場合は、参加者全員の安全を考慮する必要があり、事前トレーニングや必要な装備に配慮することが求められる。一般の山行募集ではバリエーションルートを含めない山行計画とする。
- (6) 山行報告書について
 - ・宿泊山行では、終了後各リーダーが山行報告書を運営委員に送付している。今後の山行に活用するために3年分を纏めて運営委員への配布を検討する。
- (7) その他
 - ・労山カレンダーの募集：15名の募集があった。
 - ・8月30日までの例会山行結果について各リーダーより報告があった。(詳細は省略)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 9月11日(火)

18年度 第1回運営委員会だより

開催日：2018-8-5(日) 於：みどりの相談所研修室 14:00～

出席者：上田、尾内、大谷、木下、木村、垣内、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増
瀧原、西口、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、安田、渡邊、和田

議題

(1)新運営委員の紹介

- ・新任運営委員の木下恵介、安田孝子の紹介があった。

(2)第18回定期総会の結果について

- ・参加状況は、会員数94名に対し、出席者65名+委任状16名で出席率86.2%であった。
- ・例年同様質疑応答での発言がなかった。
- ・議案書の内容が、前年度の報告・決算と次年度の新方針・新決算とが明確に区分されていないとの意見が出されたが、現状を継続して行くことになった。

(3)新組織体制の確立について(新組織体制表・森本)

- ・新規担当部門として、島谷を庶務の会員名簿担当、木下を会計補佐、機関誌部専門委員として安田と黒本を追加、「初めての山歩き教室」を尾内、補佐を安田、須増を専門委員に変更する。
- ・「学習会ファースト」、「学習会セカンド」の呼称が混乱し易く、「学習会ファースト」→「学習会」、「学習会セカンド」→「セカンド・ステップ」に呼称を再度変更する。

(4)連絡体制について

- ・本日の高御位例会で確認した連絡体制の電話番号で、固定電話から携帯電話への変更依頼があり、担当会員の見直しも含めて修正する。
- ・都度見直しを行っている会員名簿で、運営委員の携帯電話番号が空欄となっている箇所は、記載していく。

(5)山の日の取り組みについて

- ・参加者は、昨年の30名以上に対し、今年は19名で特に男性が少ない。
当日実施の土曜トレ(平荘湖、善防、朝日山)のコースを高御位山に変更する。
- ・運営委員は、冷却用の水道水を20持参のこと。
- ・5時からのTRIALでの買い出しを上田、澤田(律)、三木(悦)で行う。
- ・PRポスターを長尾登山口と成井登山口に掲示する。神戸新聞社にも送付済である。

(6)その他

- ・高森ボランティアでの事故対応
登山道の整備中の事故に対する補償については、正規の手続きを行い労山基金に申請を行う。
- ・7月12日～8月4日までの例会山行結果について各リーダーより報告があった。(詳細は省略)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 8月14日(火)